

地域計画

策定年月日	令和7年3月27日
更新年月日	— (—)
目標年度	令和14年度
市町村名 (市町村コード)	二宮町 342
地域名 (地域内農業集落名)	山西・川勾地区 (梅沢集落／越地集落／茶屋集落／釜野集落／入川勾集落／通川勾集落)

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	28.33 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	11.37 ha
② 田の面積	1.64 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	25.80 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	10.32 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	0.66 ha
(参考)区域内における75才以上の農業者の農地面積の合計(令和3年度時点)	13.41 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	1.56 ha
(備考)	

(2) 地域農業の現状及び課題

今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積よりも、75才以上で後継者未定の農業者の耕作面積が多く、認定農業者の拡大意向が少ないことから、新たな農地の受け手となる中心経営体の育成・確保や後継者による維持が必要となる。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

この地域は、町内でも平坦な農地が多い地域であり、農業生産力が高いため、地域の特産物であるキウイフルーツやオリーブ、露地野菜の栽培を維持する。担い手は、認定農業者による維持や後継者を含めた新たな認定農業者の確保に努めるとともに、入作を希望する認定新規就農者の受入れを促進することにより確保していく。また、有機栽培を中心とする農業者と従来の農業者とが共存した地域農業を推進する。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
農地バンクへの貸付けを進め、担い手(認定農業者、認定新規就農者)への農地の集積・集約化を基本とする。また、法人等の受入についても地域との協調または調和を図りながら推進していく。なお、計画を進めるにあたり担い手への集約が決まった農地など、簡易な目標地図の変更は、この地域の生産組合による意見聴取より変更する。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	10.24	%	将来の目標とする集積率
			30 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
担い手の不足により農地の集約化が進んでいないため、地域外から積極的に担い手を受け入れる。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
将来の経営農地の集約化を目指し、原則、農地中間管理機構の活用を促進していく。農地の集約化を図るため、農地を農地として維持し、新たな荒廃地を増やさないよう努める。
(2)農地中間管理機構の活用方法
農地中間管理機構の活用の促進にあたっては、メリットをわかりやすく説明する等、周知内容の工夫に努めるとともに、生産組合等を通じた継続的な情報提供を図る。
(3)基盤整備事業への取組
山西地区(釜野集落周辺)のうち、吾妻山西部の山麓周辺については、新規就農者やNPO法人等の多様な担い手が農地利用を行っているが、さらに集約を図ることに努めるため、基盤整備の検討を行っていく。また、ふれあい農園やNPO法人が運営する管理農園も農業基盤と捉え設置の検討を行っていく。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
地域内外から、多様な経営体を募り、意向を踏まえながら担い手として育成していくため、県・町・JA湘南等が連携し、就農相談から定着まで切れ目なく取り組んでいく。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
農作業委託については、理解を深めていく。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

☒ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☐ ③スマート農業	☐ ④輸出	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☐ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☐ ⑨その他	

【選択した上記の取組内容】

①町有害鳥獣対策協議会との連携により、町内農地における有害鳥獣の農業被害を軽減するため、必要に応じて有害鳥獣の捕獲を行うとともに、「二宮町イノシシ被害対策方針」に基づく取り組みの推進により、市街地及び農地等へのイノシシの定着を防止し、もって農作物被害の拡大及び人身被害の発生防止に取り組む。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 14 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
認農	A	果樹、野菜	1.00 ha	0 ha	果樹、野菜	1.08 ha	0 ha	－	
認農	B	果樹、野菜	0.32 ha	0 ha	果樹、野菜	0.32 ha	0 ha	－	
認農	C	野菜	0.12 ha	0 ha	野菜	0.50 ha	0 ha	－	
認農	D	果樹、野菜	0.05 ha	0 ha	果樹、野菜	0.05 ha	0 ha	－	
認農	E	野菜	1.06 ha	0 ha	野菜	1.06 ha	0 ha	－	
認就	F	野菜	0.35 ha	0 ha	野菜	0.57 ha	0 ha	－	
利用者	G	野菜	0.48 ha	0 ha	野菜	0.48 ha	0 ha	－	
利用者	H	野菜	0.07 ha	0 ha	野菜	0.07 ha	0 ha	－	
利用者	I	野菜	0.07 ha	0 ha	野菜	0.17 ha	0 ha	－	
利用者	J	野菜	0.11 ha	0 ha	野菜	0.21 ha	0 ha	－	
利用者	K	野菜	0.21 ha	0 ha	野菜	0.21 ha	0 ha	－	
利用者	L	野菜	0.14 ha	0 ha	野菜	0.14 ha	0 ha	－	
利用者	M	野菜	0.10 ha	0 ha	野菜	0.10 ha	0 ha	－	
利用者	N	野菜	1.07 ha	0 ha	野菜	1.07 ha	0 ha	－	
利用者	O	野菜	0.24 ha	0 ha	野菜	0.24 ha	0 ha	－	
利用者	P	野菜	0.05 ha	0 ha	野菜	0.05 ha	0 ha	－	
利用者	Q	野菜	0.08 ha	0 ha	野菜	0.08 ha	0 ha	－	
利用者	R	野菜	0.18 ha	0 ha	野菜	0.18 ha	0 ha	－	
利用者	S	野菜	0.13 ha	0 ha	野菜	0.13 ha	0 ha	－	
利用者	T	野菜	0.09 ha	0 ha	野菜	0.09 ha	0 ha	－	
計	20経営体		5.92 ha	0 ha		6.58 ha	0 ha		

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

・なし

6 目標地図

・別添のとおり